これまでの取り組みを踏まえた課題と今後の方向性

資料１ー４

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **これまでに出た課題・検討事項** | **平成31年度取り組み****（★新規　〇継続）** | **令和2年度取り組み****（予定含む）** | **今後の方向性** |
| １ | アルコール関連問題啓発週間の啓発媒体や取組み（No.9※） | 〇市町村へ厚生労働省啓発ポスターのへの掲示と市町村広報での啓発依頼★市町村へ大塚製薬のセミオーダー啓発ポスターの掲示※府内の依存症専門相談窓口を掲載★府SNSでの啓発★大阪高島屋前街頭啓発（大阪府断酒会と協働）★大阪府チャンネル（インターネットテレビ）での啓発 | 継　続　実　施★おおさか健活マイレージ「アスマイル」に健康コラムの掲載 | 引き続き、効果的な啓発方法を検討 |
| ２ | 対象者に合わせた啓発媒体を準備し、効果的な啓発（高齢者・女性・未成年とその保護者）　　　（No.16.17） | 〇飲酒防止教室実施者用テキスト（Ｈ３０）を小・中・高校へ案内。教員対象の研修会の開催。★副教材として、「子どもとアルコール問題に関するＱ＆Ａ集」の作成〇飲酒防止教室実施校へ保護者向けリーフレットの提供〇対象別（未成年・女性・妊産婦・高齢者）の啓発パネルをＷＥＢページに掲載し、市町村等へ活用を促す。 | 継　続　実　施★高齢者に関わる関係機関職員の協力のもと、「高齢者の飲酒問題に関するアンケート調査」を実施。 | ・高齢者や高齢者に関わる関係機関職員への啓発媒体等の検討結果活用・女性に向けての啓発媒体等の検討 |
| ３ | 「小売酒販組合連合会・大阪府外食産業協会」の取組み実績の把握と評価（No.20.21) |  | ★大阪府小売酒販組合連合会・大阪府外食産業協会の取組み状況について、ヒアリングを検討。 |  |

継　続　実　施

継　続　実　施

結果活用

※No.〇の内容については、【資料1-2】アルコール健康障がい施策事業一覧を参照

資料１ー４

これまでの取り組みを踏まえた課題と今後の方向性

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **これまでに出た課題・検討事項** | **平成31年度取り組み****（★新規　〇継続）** | **令和2年度取り組み****（予定含む）** | **今後の方向性** |
| ４ | 「家庭内暴力などに関する相談の内、飲酒を原因とする場合の対応」への具体的と取組みの設定（No.24※) |  | ★具体的な取組みの設定について、対応部署と検討中。 |  |
| ５ | 飲酒運転対策について（No.31～34） | ・飲酒運転対策等連絡会議を開催（5/21）★飲酒運転者を行ったもを対象とする指導・研修機会において、大阪府が作成するアルコール相談支援に関するリーフレットを配布。 | ・飲酒運転対策等連絡会議を開催(7/28）★飲酒取消処分者講習において、アルコール相談支援に関するリーフレットや啓発ティッシュの配布。また、各警察署や運転免許試験場での、啓発ポスターの掲示について協力を依頼。 | ・飲酒運転対策等連絡会議を開催（年1回）・効果的な啓発について引き続き検討。 |
| ６ | アルコール依存症のご本人の就労に関する理解促進(No.56) | 〇大阪産業保健総合支援センター・一般産業保健研修において、「アルコール健康障がいと依存症」をテーマに研修を実施。 | 継　続　実　施 | ・「就労」をキーワードとした事業実績把握の工夫。 |
| ７ | 保健所や市町村における取組みの詳細な集約 | ★保健所等実績集計において、アルコール健康障がいに特化した取組みを計上できるように調整し、集約。 | ★相談における自助グループの紹介数や連携状況の把握ができるように調整中。 | ・依存症市町村主管課会議等の場を活用し、特定健診での取組み内容や課題を把握。 |
| ８ | 政令市の取組みを含めた進捗管理 |  | ★政令市の取組み状況の集約について依頼。平成30年度より取組み状況を確認 | ・継続して、進捗管理を行う。 |

※（No.〇）の内容については、【資料1-2】アルコール健康障がい施策事業一覧を参照